

飛躍

TOKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL



東海大学附属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日/2024年1月1日

●発行者/東海大学附属高輪台高等学校・中等部 校長・片桐知己治

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate your thoughts in your early days

若き日に汝の体躯を養え

Nurture your body in your early days

若き日に汝の智能を磨け

Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ

Aim your hopes towards the stars in your early days

HIYAKU

第436号

TOP*NEWS

あけましておめでとうございます

吹奏楽部 全日本マーチングコンテスト 金賞受賞!



高校吹奏楽部 全日本マーチングコンテストでの様子

新年を迎えて ~さらなる改革を目指して~



校長

片桐 知己治

新年あけましておめでとうございます。
2024年、新しい年の始まりです。

昨年度に続き行動制限のない年末年始となりましたが、日本全体で昨年9月からインフルエンザと新型コロナウイルス感染症の新規感染者が増え続け、本校でも教職員や生徒、そして家族の方々に感染者が出ました。感染拡大が心配された建学祭前後は、数クラスが学級閉鎖となりましたが、準備日からマスク着用をお願いした結果、感染拡大も最小限に抑えることができたと思っています。今年も感染拡大を防ぎながら、なるべく通常の学校生活に近い形で毎日を過ごせるよう細心の注意を払い、学校活動を進めていきたいと思っています。

昨年を振り返ると、一昨年同様高校は残念ながら中止となってしまいましたが中等部が実施できた夏の剛健旅行。研修旅行、建学祭、体育祭、中等部の合唱祭、建学の地 静岡でのオリエンテーション合宿などは、感染防止に細心の注意を払い、いくつかの内容変更も行い実施することができました。この後2月に中等部3年生の研修旅行が5年ぶりに場所をオーストラリアに戻して予定されていますが、無事実施できることを願います。3月には中・高3年生を送る卒業証書授与式が開催されます。新型コロナウイルス感染症を抑え込んで、举行したいと思っています。

高校吹奏楽部が10月の全日本吹奏楽コンクール、11月の全日本マーチングコンテストで金賞を受賞しました。さらに中等部吹奏楽部が10月に行われた東日本学校吹奏楽大会に2年連続出場し、昨年に引き続き金賞を受賞しました。

こうした吹奏楽部の活躍の他、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、本校の部活動は頑張り、柔道部、バドミントン部、陸上競技部がインターハイに、男子バスケットボール部が国体に、中高ダンス部、陸上競技部(U-18)が全国大会に、柔道部、剣道部、男子バレーボール部、陸上競技部(木村 陸斗君が4位・山田 南さんが優勝)が関東大会に出場しています。

20年目を迎えたSSH活動ですが、10月28日に行われた成果報告会には、タイから3校、国内のSSH指定校4校を受け入れ、英語による口頭発表、ポスター発表を行いました。さらに本校の探究活動は成果を収め、10月2日に高校3年生が2年生に向けてポスターセッションを実施しました。充実した研究発表が行われ、たくさんの質問に一つ一つ丁寧に解説がされました。探究活動の発表もこれまでの5回の中で、最もレベルの高い研

究発表となりました。

秋には、高校3年生の84.8%、428名が東海大学への推薦先が決まり、希望の専門分野に進学します。また、これらの生徒のうち、69名が特別奨励となりました。現在高校3年生は、それぞれの進学先に合わせた特別講座を受講しています。

コロナ禍ではありましたが、昨年中等部・高校の学校説明見学会には、たくさんの受験生が来校してくれました。間もなく中高の入試シーズンを迎えますが、東海大学の建学の精神に共鳴した新生を4月にはお迎えしたいと思います。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止しつつ、一步一步前進していきたいと思ひます。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

部・同好会活動報告

ダンス部 ダンス部 定期公演

同好会から部活動への3年間

中等部ダンス部元部長 3年B組 阪本 杏樹

高校で入部予定だったダンス部が、中等部1年生の6月にダンス同好会が発足して、嬉しい気持ちいっぱいに入会しました。そして早くも3年が経ち、引退を迎えることになりました。3年生と1年生だけで始まった少人数の同好会は初めてのことばかりでしたが、先輩方に導いていただきました。2年生になりかわいいうちも入会し、会長として戸惑いや迷いもたくさんあり、不安な気持ちでいっぱいでしたが、仲間と日々泣いたり笑ったりして頑張り、大会で優秀な成績を収めることもできました。3年生になると部活動に昇格し、初代部長に任命されてとても嬉しかったです。先生、コーチ、保護者の皆様、そして先輩、後輩と共に部活動として活動できたこと、たくさんの応援に感謝しています。とても充実した中等部3年間を過ごすことができました。ありがとうございました。今後は2年生を中心に部活動をさらに充実した形にして、盛り上がっていくと思ひます。皆様の応援が何よりの励みです。今後とも中等部ダンス部の応援をよろしくお願いいたします。

最高の景色に感謝

高校ダンス部元部長 3年C組 南郷 綾香

11月14日に、大田区民ホール・アプリコにて「ダンス部定期公演2023」を行わせていただきました。中等部ダンス部、高校ダンス部を合わせて総勢100名を超える部員で公演を行うことができました。これも普段からダンス部の活動を応援してくださっている先生方、保護者の方々、友達のみんなのおかげです。本当にありがとうございます。また、今年度も大声は禁止でしたが、部員がステージを降りて、見に来てくださった方々の近くで踊ることができました。少しでも感謝の気持ちが伝わっていれば嬉しいです。3年生は引退となりますが、ダンス部はこれからも進化し続けます。引き続き応援をよろしくお願いいたします。本当にありがとうございました。



部・同好会活動報告

吹奏楽部 第36回全日本マーチングコンテスト 金賞受賞!!

最高の6分間

3年1組 國枝 歩奈

私たち吹奏楽部は、11月19日に大阪城ホールで行われました、全日本マーチングコンテストにおいて金賞を受賞しました。また、高輪台史上2回目となる最高評価をいただくことができました。校長先生をはじめとする先生方、保護者の皆様、友達や仲間の応援・サポートがあったからこそ、今まで思う存分練習に集中することができ、このような結果を得ることができたと思っています。本当にありがとうございました。つらいことやうまくいかないことも多くありましたが、本番は今まで一緒に頑張ってきた仲間・自分を信じ、最高のパフォーマンスを6分間行うことができました。ここまで学んだことを活かし、1月の定期演奏会も良いものにできるよう、最後まで精いっぱい頑張ります。引き続き応援をよろしくお願いいたします。



第22回 高校体育祭開催

冬を迎えた体育祭

体育祭実行委員長 3年5組 渡邊 輝流

今年度の体育祭は楽しめましたでしょうか？バス会社のドライバー不足により、予定より約1カ月の延期を経ての開催となり、それに伴って気温も下がってしまい、とても寒い環境での開催となってしまいましたが、そんな寒さを吹き飛ばすくらいの熱い闘いを繰り広げられたと思います！規制が緩和し、マスクを着用している生徒がほとんどいなくなったことで、皆さんの笑顔や楽しんでいる姿がわかりやすく伝わり、今回の体育祭を無事に成功させられたなと直に感じました。体育祭を過ごしたことで、クラスの結束がより一段と深まったと思います。体育祭が皆さんにとって良い思い出になったら嬉しいです。本当にお疲れさまでした。



台風の日

3人4脚

3年

1年

2年

学年別リレー

大玉おくり

3年

2年・3年

2年

1年・2年

3年

1年

綱取り合戦

玉入れ

部・同好会対抗リレー

結果 **優勝 青組** **準優勝 赤組**

★写真協力：写真部
大谷 まこさん 小河原 芽生さん 行田 雅幸君 小林 暢明君
小山 潤太君 前場 若夏菜さん 森 昭喜君 森 萌穂美さん

学園オリンピック(文化部門) 二次審査結果発表

12月1日、学園オリンピック(文化部門)の二次審査結果が発表されました。本校からは4つの部門に10名の生徒が参加しましたが、うち2部門4名の生徒が右の成績を収めました。この結果を受けて、岩崎大起君と吉川元理君は特別奨励入学制度の適用者となります。

部門別 受賞者

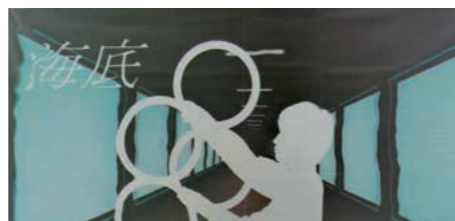
国語	佳作	中石 燦	3年10組
芸術(造形)	優秀賞	岩崎 大起	3年10組
	奨励賞	西崎 孔明	3年10組
	奨励賞	吉川 元理	3年10組



先史時代の洞窟壁画に感銘を受け、土で描きました (岩崎 大起君)



水槽の魚の視点で描きました (西崎 孔明君)



プロジェクションマッピングや影絵を使った映像作品です (吉川 元理君)

希望を星につないで ~ aim your hopes towards the stars ~

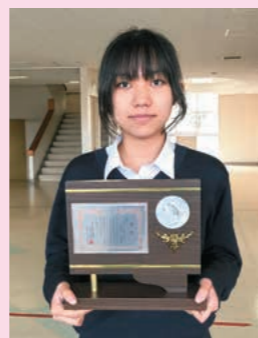
特定非営利活動法人 仕事への架け橋が主催する第19回「私のしごと」作文コンクールにおいて、安孫子千夏さんが「優秀賞」を受賞しました。なお、同コンクールには本校生徒が2年連続で入賞しています。

3年1組 安孫子 千夏

このたび、国語表現の授業の一環で行われた「私のしごと」作文コンクールにおいて、優秀賞を受賞することができました。

私は幼い頃から特にこれといった将来の目標がなく、他人から夢は何かと聞かれた際、よく答えに詰まりました。そこで、自分のなりたい職業ではなく、どの分野において活躍できるのか、どのようなかたちで社会の一員になるのか、と違う方面から考えることにしました。人によって仕事の定義はそれぞれ異なりますが、私が考える仕事とは、自分の能力を最大限に活かして社会に貢献することです。そのため、自分自身について詳しく知ることが大切だと考えます。趣味嗜好のほか、得意不得意をしっかりと把握する必要があります。

今回の作文を通して、私は自身を改めて振り返る良い機会となったと感じました。また、4月から始まる大学生活では、未来の進路の幅を少しずつ狭め、自分に適した職業が見つかるよう、貴重な4年間を過ごしていきたいと考えています。



漢検2級に1名が合格!

10月20日に実施された2023年度第2回日本漢字能力検定(漢検)において、2年2組の及川菜月さんが2級に合格しました。2級ではすべての常用漢字(2,136字)が出題されるため、高校卒業・大学一般程度レベルだとされています。次回検定(1月26日)の申し込みはすでに締め切っておりますが、本校では毎年複数回の受験機会を設けておりますので、来年度も多くの生徒が漢検に挑戦することを期待しています。

なお、他の級の合格者数(および合格率)は以下のとおりです。

- 準2級(高校在学程度) …… 5名(21.7%)
- 3級(中学校卒業程度) …… 14名(46.7%)
- 4級(中学校在学程度) …… 17名(47.2%)
- 5級(小学校6年生修了程度) …… 2名(66.7%)



SSH活動報告

サイエンス基礎相模湖森林実習を体験して

11月18日(土)に本校1年10組の生徒たちが、NPO法人「緑のダム北相模」の先生方の協力のもと、相模湖周辺の森林で野外実習を行い、測量や間伐、植生調査などを体験しました。実習を通じての感想を紹介します。

初めての森林実習

1年10組 川口 裕子

今回初めて森林に行きました。森林は自分が思っていた何倍も険しかったです。山をあまく見ていました。「ここを登るの??」と思うほどの急な斜面を登りました。アキレス腱が伸びすぎてちぎれるかと思いました。林業で木を切っている方は、こんなにも険しい斜面で作業をしているのかと思うと、本当に大変だなと感じました。私たちは普段、机や紙など木からできているものを当たり前のように使っていますが、そこまでたどり着くのに、こんなにも大変で危険な作業をしている林業者さんたちがいるのだなと思いました。とても感謝しなければならない存在だなとも思いました。林業者さんたちはなぜその仕事をしようと思ったのか、理由が気になりました。また会う機会があれば聞いてみたいです。

森林実習を通して学んだこと

1年10組 田中 翔海

初めて木の間伐しましたが、思ったよりも疲れました。木の切り方も知りませんでしたが、受け口と追い口が大切ということがわかりました。測量は思ったよりも大変で、正確に測量するのが難しかったです。最近数学で習ったcosを使って水平方向の距離を求めることができ、とても感動しました。また、植生調査では思ったよりもさまざまな植物が生えていることがわかりました。キイチゴは小さかったのですが、ちゃんとイチゴの風味がしたので驚きました。今回の森林実習を通して、森林についての考え方が変わりました。班員と協力して活動できたので、楽しかったです。



測量の実習



スギの木の間伐体験



急斜面に苦戦

世界一いきたい科学広場 in 浦安2023で得た経験

11月25日(土)にSSH委員の生徒6名が、東海大学付属浦安高等学校で開催された「世界一いきたい科学広場 in 浦安2023」に展示スタッフとして参加しました。来場した小さい子どもたちに対し、表面張力に関する実験を演示し、その原理を説明しました。科学の面白さを伝えるために頑張ってくれた生徒たちの感想を紹介します。

伝えることの難しさ

2年10組 今井 夏海

今回の科学広場のブースで3年生のサポートをしてみて、ファミリー・スーパーサイエンス教室とは違った体験をすることができました。参加人数が多かったこともあり忙しい時間が多かったのですが、なかなかできない体験ができて面白かったです。小さい子が多く参加していたため、伝えることの難しさを体感しました。しかし、伝わった時の喜びや達成感をかみしめられたので良い経験ができました。次回も機会があれば参加したいと思います。

演習実験をする経験を通して

3年10組 吉田 開

今回のイベントは、初めての参加で会場もよく知らなかったため、最初は不安でした。慣れない場所で大変ではありましたが、来てくれた子どもたちが楽しそうにしているのを見て元気をもらえました。このようなイベントをきっかけに、理科に興味を持ってもらえたらいいと思います。実験を見た時に、「なんで?」と聞いてくる子どもたちに説明をしてあげると、大変満足してくれたので、こちらもとても嬉しくなりました。こういった経験を今後活かしていきたいです。



表面張力の原理について子どもたちに説明



表面張力で動くボートの演習実験

生徒会 今期役員紹介

生徒会役員選挙で決まった今期の生徒会役員を紹介します。生徒会役員は次の生徒会役員選挙までの一年間、高輪台高校・中等部の学校生活がさらに良くなるように力を注いでくれます。生徒の皆さんも新役員のもと、生徒会活動が活発になるよう協力していきましょう。

中等部生徒会新役員

会長 2年 B組 吉永 謙

副会長 2年 A組 幸田 時光

副会長 1年 A組 中越 舜皓

会計 1年 B組 坂本 煌将

書記 2年 B組 石橋 青空

高校生徒会新役員

会長 2年10組 浅生 蓮

副会長 2年 6組 長野 正典

副会長 1年 5組 松島 隼人

会計 1年 5組 津田 海琉

会計 1年10組 内海多佳音

書記 1年 5組 大高 裕美

書記 1年10組 八木 霖香



後列左から 坂本君、幸田君、中越君
前列左から 石橋さん、吉永君



後列左から 八木さん、大高さん、津田君、内海君
前列左から 長野君、浅生君、松島君

中等部生徒会会長

2年B組 吉永 謙

中等部生徒会会長になりました、吉永謙です。僕は昨年、生徒会副会長として活動してきました。最初は何をしたらよいかわかりませんでしたが、先輩や先生方が優しく丁寧に教えてくださり、自分から積極的に動けるようになっていきました。行事の準備では、自分で考え、動き、成功した時はとてもやりがいや達成感を感じられました。この経験から、大変なことでも成功した時の達成感を思い出し、生徒会活動だけでなく、多くの場面で頑張れるようになりました。そして今年、生徒会会長として中等部生徒会をまとめていかなければなりません。新しい仲間たちと協力して、東海大学付属高輪台高等学校中等部のために励んでいきたいです。中等部生一人ひとりが、行事や生徒会新聞などの活動を通して、この学校で良かったと思ってもらえたら嬉しいです。優しく頼られる中等部生徒会会長を目指して頑張りますので、これから一年間よろしくお願います。

高校生徒会会長

2年10組 浅生 蓮

生徒会会長に就任した2年10組の浅生蓮です。私は中等部時代も含めて4年目の生徒会活動参加になります。今までさまざまな行事に携わらせていただきました。そこで得た経験をもとに今期の生徒会は「挑戦」という目標を掲げて活動していきたいと思っています。

昨年はコロナウイルスのため制限はありましたが、無事建学祭の模擬店を復活させることに成功しました。今年が、行事を今までと同様まで戻せるか、それ以上のクオリティーに到達できるかの大切な変わり目だと感じています。多くの工夫を凝らしてさまざまな行事を入れてレベルを高めていけるように、精いっぱい活動していきます。直近のイベントではクリスマスツリーの飾りつけと点灯式がありました。たくさん写真を撮って楽しむことができました。最後になりますが、旧生徒会活動に協力してくださった皆さん、ありがとうございました。これからも生徒会活動にご協力をよろしくお願いします。

中等部合唱祭

11月13日(月)、アリーナにて合唱祭が行われました。各クラス、放課後や朝練習をしながら本番に向けて頑張ってきました。当日は練習の成果を発揮し、美しいハーモニーと元気いっぱいな歌声を届けてくれました。生徒たちの真剣な眼差しも素晴らしいかったです。



金賞
3年B組
『ハートのアンテナ』

「自信を持って取った三冠」
3年B組 級長 太田 翼

中等部最後の合唱祭は、とても充実した行事となりました。クラスでもはっきりと目標を立てることによって、放課後の練習でもクラスの雰囲気良く、みんな楽しそうに歌っていました。私は最初、なかなか高い声が出ず、声も弱かったのですが、及川先生が床にブルーシートを敷いてくれました。そこに寝転んで歌ってみると、発声の仕方がわかり、自信ができました。そこからは高音も出せるようになりました。本番当日は少し緊張しましたが、自信を持って歌うことができ、達成感を感じました。そしてクラスの目標である金賞と伴奏者賞、指揮者賞までもらうことが叶い、とても多くの満足感を得ることができました。



銀賞
3年A組
『見上げてごらん夜の星を』

田中晃生君のソロも感動的でした



銅賞
2年B組
『明日に渡れ』

やったー! 歓喜の瞬間

伴奏者賞
『努力が報われた瞬間』
3年B組 三ヶ尻 圭秀



私は3年間、伴奏を務めました。楽譜をもらった時は、部活動の大会も直前に控えていたこともあり、練習時間があまり取れず、かなり苦戦しました。しかし、自宅や学校で練習を続けていくうちに、「伴奏者賞」を取りたいという気持ちが高まりました。本番ではとても緊張し、最大限のパフォーマンスが発揮できるか不安でしたが、見事に指揮者やクラスの人々と気持ちを合わせて楽しく弾くことができました。結果発表の瞬間、今までの自分の努力が報われた思いがいっぱいになりました。最後の合唱祭となりましたが、改めて努力することの大切さを学ぶことができました。

指揮者賞
『三冠までの道のり』
3年B組 國友 旺汰



私は、昨年度に続き指揮を担当しました。中等部最後の合唱祭ということもあり、クラスで金賞、指揮者賞、伴奏者賞の「三冠」を取ることを目標にして、日々練習に励みました。練習期間中には、たくさんの先生方に指揮の振り方を見ていただき、コツを教えてくださいました。また、指揮者として、どのように振ればみんなにわかりやすく伝わるのかを考え、伴奏者とも息を合わせるために何度も練習を重ねました。合唱祭が近づくにつれて、クラス全員が「三冠」に向けての思いがいっぱいになりました。本番では、みんなが互いを信じて全力を出し、念願の三冠に輝くことができました。結果、忘れられない最高の思い出となりました。

学年だより 中1

初めての合唱祭

中等部1年生にとって初めての合唱祭が行われました。人前での合唱は大変緊張しました。また、自分たちと先輩方の合唱を聴き比べてみて、何か感じるどころがあったと思います。この思いが次の合唱につながることでしょ。来年度にさらなる成長を期待します。

A組

息を合わせた合唱祭

樺木 あまね

私は、初めての合唱祭で指揮者を担当しました。指揮自体初めてのことで、練習では悩んだり苦戦したりもしましたが、友達や先生方に支えられて徐々にできるようになっていきました。合唱の方も、初めは音程も合わず、声もあまり出ませんでした。練習を重ねていくうちに、各パートの課題が見えてきて、3パートがきれいなハーモニーになっていきました。本番前のリハーサルでは、緊張して全く声が出ず心配しましたが、本番ではしっかりと声が出ていたので良かったです。先生方も今まで一番良かったと言ってくださいました。

合唱祭を通して、私たちはいろいろなことを学び、成長することができました。残念ながら入賞には届きませんでしたが、中等部1年生初の合唱祭、しかもトップバッターとしてみんなで息を合わせて歌えて良かったです。



クラス紹介 清水さん 伴奏 三井さん 指揮 樺木さん

たくさん学んだ合唱祭

中越 舜皓

私は、今回の合唱祭を通してさまざまなことを経験しました。初めての合唱祭では、雰囲気だけでも知っておこうと、軽い心構えで練習に参加していました。しかし、朝や放課後の練習をしている先輩たちを見ると、とてもきれいに歌っていました。しかも、一人ひとりの技量もすごく、先輩方の合唱祭に対する思いが伝わってきました。そして、努力の大切さを再認識しました。また、普段の練習から集中して歌い、クラスメイトとコミュニケーションを深めることが必要だと感じました。

来年度は、団結力を強化し、ポジティブな合唱をステージで表現したいと思いました。そして、個々の成長がクラスの力になるよう、一丸となって頑張りたいと思いました。「来年度こそは賞を取りたい」と思えるようなとても良い合唱祭でした。



A組『大切なもの』

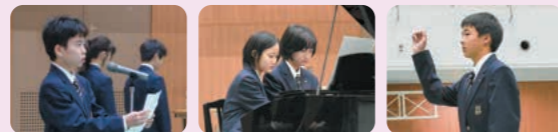
B組

みんなで歌った合唱祭

深田 鋼太郎

私は、以前から合唱祭で指揮をやってみたくて思っていました。その理由として、一度クラスをまとめてみたかったのと、みんなの底力を引き出したかったからです。

練習期間では、なかなか声が出ず、音程もずれていて、正直その時は全然うまくいかないのではないかと不安でした。しかし、先生方の指導を思い出しながら練習に励んでいくうちに、だんだんまとまってくるのがわかりました。本番は緊張しましたが、きちんと声も出て、何とか最後まで終えることができました。また、普段あまり話す機会がない人も、しっかり私の指揮を見ながら真剣に歌っていました。さらに、「賞を取るんだ」という強い思いが、みんなから伝わってきました。今回は初めての合唱祭でしたが、来年度は賞を取るため、より一層の努力をしたいです。



クラス紹介 金城君 伴奏 赤松さん・渡部さん 指揮 深田君

パートリーダーとして

船津 結愛

私は普段あまり人の前に立つということがないのですが、自分の好きな音楽を通してクラスに貢献できると思います。今回の合唱祭では率先してパートリーダーを務めました。合唱練習では、出だしのタイミングや音程の取り方、声の強弱など、どのように歌えばもっとうまく聞こえるのかを先生方に相談し、それを皆にわかりやすく伝えられるように努力しました。本番では、練習の成果が表れて、今までの練習の中で一番良く息を合わせて歌えたと思います。パートリーダーとしての不安もありましたが、合唱祭後は達成感とともに、とても良い経験となりました。

また、先輩方のクラスの合唱を聞いて、声の大きさや感情の込め方など、まだまだ上手になれると感じました。先輩方のような合唱ができるように、来年度の合唱祭も頑張りたいと思います。



B組『COSMOS』

学年だより 中2

合唱祭 ～経験と目標～

中等部では11月13日に合唱祭が行われました。A組が『心のキャッチボール』、B組が『明日に渡れ』を歌い、B組が見事銅賞に輝きました。2年生になり、より一層団結力が増した行事となりました。

A組

山あり谷あり

宇田川 夏波

中等部に入学してから、2回目の合唱祭でした。今年度も昨年度と同じしっかりとバラード曲を歌いました。昨年度は、賞は取れなかったものの、音楽の先生に「多分、1B(昨年度在籍クラス)が一番音程が取れていた」と言われ、とても嬉しくなりました。だから今年度こそは賞を取りたい!と思いましたが、惜しくも取ることはできませんでした。音程は取れていたと思うので、声の大きさが足りなかったのかと思いました。しかし、過ぎたことを悔やんでも仕方がないので、来年度に向けて頑張りたいと思います。

合唱祭を振り返ってみて 幸田 時光

今回の合唱祭は、クラス全員で取り組みました。初めはみんながまとまらなかったり、音程も他のパートにつられてしまったり、ましてやけんかもあったりしました。しかしそこでめげずに、クラスもばらばらにならずに、全員で「ここはこうした方がいい」など意見を出し合いながら、工夫をしたりしました。指揮者にも「こうしてくれたらわかりやすい」など、皆でたくさんの意見を出し合いました。残念ながら銅賞にも手が届かなかったのですが、今年度の経験を活かし、来年度はもっといい歌声で歌えるように、そして金賞を取れるように頑張りたいです。

2年目

鈴木 桃夏

今年度も賞に届きませんでした…。私はアルトのパートリーダーをやらせてもらいました。アルトが一番とまらず、練習が遅れているパートでしたが、だんだんとやる気が出てきて、最後は一番声が出ていました。また私は、1年時に引き続きクラス紹介文を読みました。本番前は緊張して手が震えていましたが、間違えることなくしっかりと読み終えることができました。2年連続でクラス紹介を担当したので、3年生になってもまたやりたいです。今年度は賞は取れなかったけれど、来年度こそは最後の合唱祭になるので、今年度の3年生のような素晴らしい歌声を披露して賞を取りたいです!!

B組

意識の違い

清水 大馳

私が今回の合唱祭で意識したことはハーモニーです。最初に1年時の振り返りをし、今回の合唱の練習に入りました。1年生の時はとりえず大きな声を出して、音程や感情の部分が全くできていなかったのも、その結果ハーモニーを意識することを心がけました。しかし意識していても簡単にはできず、ハーモニーを意識しすぎて声が裏返ってしまったりしました。しかし何度も練習をしていると声の強弱がわかるようになり、ハーモニーの形がだんだんでき、意識が変わりました。本番ではまだたくさんの課題が見つかったため、来年度は特にみんなが安心できる歌声で頑張りたいです。

伴奏の思い

野口 青央

今年度の合唱祭では『明日に渡れ』という曲を歌いました。昨年度と同じ私は伴奏者になりました。昨年度と比べて、曲の難易度が高くて大変だったけれど、2回目の伴奏だったので、昨年度より緊張しなくなりスムーズに弾くことができてよかったです。合唱祭当日までたくさん練習をしました。本番前のリハーサルの時は、手汗がすごくて大変でした。でも、本番はちゃんと切り替えてしっかり弾くことができたので、嬉しかったです。来年度も伴奏者になるかはわからないけれど、なることができれば、素敵な合唱になるようクラスメイトを引っ張っていきたいと思います。

成長

野村 紅葉

合唱祭の曲が決まった時には、いい曲だなとワクワクしていたが、歌ってみるととても難しく、練習中にもちょっとふざけてしまったり、先生に注意されてしまったこともあった。もしかしら、合唱祭当日にも、私たちのクラスは未完成のまま歌うのかと思ってちょっと怖かったが、放課後の練習やパートごとで練習をして、全体で合わせて歌うとちょっとずつ上達していったのがわかった。最初ふざけていたので完璧ではなかったが、合唱祭では今までの中で一番良く歌うことができ、銅賞を取ることができたので、3年生では最初からまじめにやって金賞を取りたいと思った。



A組クラス紹介 鈴木さん・後藤さん A組伴奏 清水さん A組指揮 井上君



B組クラス紹介 牛田さん・内野さん B組伴奏 野口さん B組指揮 澤井さん

学年だより 中3

合唱祭 ～ラストステージ～

11月13日(月)に合唱祭が行われました。中等部最高学年として一生懸命練習をしました。仲間と協力したこの経験を高校生活にも活かしてほしいです。

みんなで取れた銀賞

A組 新 紗英奈

私は中等部最後の合唱祭で、クラスのみんなと努力して銀賞が取れたことがすごく嬉しかったです。最初のころは、放課後の時間や音楽の授業を使っても各パートで声の大きさが違ったり、歌っている間にテンポが速くなってしまったりと苦戦するところが多かったです。しかし、本番一週間前になると、朝の練習と放課後の練習で3パートがきれいにそろうようになり、どんどん上達していきました。本番では保護者の方々が聴いている中、緊張しましたが練習の成果をきちんと出すことができました。クラスで金賞を取ることが目標だったので、結果を聞いた時は悔しかったですが、みんなで毎日練習を頑張り、本番では楽しく歌うことができたので、達成感の方が大きかったです。クラスのみんなで銀賞が取れて良かったです。

団結した42人

A組 節政 顕人

私は今回の合唱祭で学んだことがあります。それは、1つの目標に対して皆で向かうことがとてもいい思い出になるということです。最初は皆をまとめるのにもとても苦労しましたが、毎日朝と放課後の練習を重ね、本番に近づくと皆の団結力が強くなっていると感じました。本番では思い通りの結果にはなりませんでした。皆で1つの目標に向かうということは、とても良い経験になりました。この経験を今後の生活にも生かしていきたいと思いました。

みんなでつかんだ3つの賞

B組 池田 遼希

私が合唱祭で頑張ったことは、大きな声で歌うことです。私はアルトパートで、練習の時に声が小さいと先生に言われたので、できるだけ大きい声で歌えるように意識しました。また、練習を始めたばかりの時はパートごとにサビの音程が合いませんでした。しかし練習を重ねていくことでみんなの心が一つになり、音程もだんだん合っていくようになりました。そんな中で迎えた本番は、今までで一番良い歌を歌うことができました。結果も金賞、指揮者賞、伴奏者賞の3つの賞を取ることができたのでとても良かったです。

私は、今のクラス全員で協力しなければ、金賞は取ることができなかったらうと思いました。

練習の成果

B組 寺田 透子

今年度の曲は「ハートのアンテナ」という曲で、とても軽やかで元気な曲でした。昨年度や一昨年度に金賞を取ったクラスは感動する曲を歌っていたので、私たちのクラスはこれで金賞を取れるのかと、内心不安になっていました。練習初日の時、音程やリズムがずれていて形になっていませんでした。できていないからこそ皆が「きちんと練習をしないと」という気持ちになって、たくさん練習したおかげで結果は金賞を取ることができました。さらに指揮者賞と伴奏者賞も取れて嬉しかったです。指揮者と伴奏者の2人がたくさん練習しているのを見ていたので、取れた時は皆が一緒に喜んでいたのでとても印象に残りました。



クラスで息を合わせた合唱



全力の合唱



歓喜の瞬間

学年だより 高1

高校生活初めての体育祭

今年度は当初の予定よりだいぶ遅くなりましたが、11月14日に高校体育祭が行われました。初めて参加した高校1年生の感想を紹介します。

初めての高校体育祭

1組 川端 康治

11月に初めての体育祭がありました。高校の体育祭は中学の体育祭とは違い、2年生や3年生と一緒に競技ができました。また、中学の体育祭にはなかった部・同好会対抗リレーは、各部活動がいろいろ演出をしていて面白かったです。

たくさんの人と関わった体育祭

2組 佐藤 亜美

初めて高校の体育祭に参加してみて、他学年と関わりが持てたことが楽しかったです。体育祭には1年生から3年生が出る競技があり、初めて話す先輩だらけの中、先輩方が話しかけてくださり、仲良くなることができました。

初めての体育祭を通して

3組 椎橋 拓己

私は高校に入って初めての体育祭でしたが、とても楽しかったです。前日準備でわからないことがたくさんあってとても不安でした。しかし当日、みんなの笑顔や楽しんでいる姿が見られてとても良かったです。

初めての体育祭に参加して

4組 岡本 匠玖

台風の日に出場して、一緒に走ったクラスメイトと協力してできて良かったです。他の学年とも一緒に台風の目をやったので、普段関わりがあまりない他の学年とも協力して競技ができて良かったと思っています。楽しかったです。

ぶっつけ本番の体育祭

5組 小泉 和希

今までぶっつけ本番で体育祭をしたことがなかったので、うまくできなかっただけで、体育祭が始まってみると楽しさの方が勝っていました。初めてのぶっつけ本番の体育祭は、楽しく終わることができて良かったです。でも来年度は、優勝を狙って頑張りたいです。

楽しかった体育祭

6組 小沼 みらい

いろいろな人と関わり、楽しむことができ、自分の中でとても有意義で充実した時間を過ごすことができました。また、仲間と協力することやグラウンドで競技に参加するなど、普段できないことができ、とても良かったです。

協力した初めての体育祭

7組 川瀬 和

体育祭は素晴らしい協力と競技の場でした。チームワークや努力が光り、応援の雰囲気も熱狂的でした。さまざまな競技に参加する中で、新たな友情が芽生え、思い出がたくさんできました。緊張感や達成感も味わい、学校全体が一体となる素晴らしいイベントでした。これらの経験は、学びと楽しさが交錯する貴重なものとなりました。

高校生初の体育祭

8組 高橋 哲生

自分の所属しているサッカー部の役割と、自分の出る種目の二つを常に考えて行動するのはとても大変でした。部・同好会対抗リレーではあと少しのところで陸上競技部に負けてしまったけれど、応援の時の盛り上がりはとてすごく楽しかったです。

頑張った体育祭

9組 田中 大智

朝の集合が早く、最初は面倒だと思いました。しかし、いざ体育祭が始まるとそこは違った風景が広がっていました。みんなが一生懸命競技に取り組んでいる姿や、それを全力で応援する同じ組の人たち。それを見て自分もやる気がわき、一緒に応援したり、競技に取り組むことができました。

体育祭で頑張ったこと

10組 村田 知之

私は高校の体育祭に参加して頑張ったことがあります。私は綱取り合戦を頑張りました。例えば、みんなで声をかけ合ったり、作戦を立てたりしました。そこで私は、団結力はこのような行事などでは大切ということがわかりました。



学年だより 高2

待ちに待った体育祭

11月14日に高校体育祭が行われました。今年度は例年とは異なり11月の開催となりましたが、冬の寒さを吹き飛ばす白熱した競技が行われました。生徒の感想をぜひご覧ください。

1組 藤井 一毅

開催までにイレギュラーがありましたが、チームメイトと一緒に競技に参加し、応援や仲間と協力することができた体育祭でした。みんなのエネルギーに満ちた姿や、緊張感の中での勇気ある姿は本当に感動的でした。また、友達や先生方との絆がさらに深まり、学校生活の中での大切な思い出となる1日でした。

2組 八戸 伶

私は今年度の体育祭で、リレーに出場しました。あまり良い結果でバトンを渡すことができなかったけれど、クラスメイトが何人も抜き去り、結果私たちのクラスは1位でゴールすることができました。私自身、リレーは正直好きではなかったのですが、クラスメイトみんなのおかげで良い思い出を作ることができて良かったです。

3組 土屋 孝介

一番印象に残っている競技は学年別リレーです。理由は、まずリレーという競技が、第1走者からアンカーまでバトンをつなぎゴールするため、全員の気持ちが一にならないといけない競技であるからです。順位が1位でなくても、全員でアンカーにつなぎゴールすることが大切だと思いました。

4組 三浦 真衣

競技に参加することで、普段はあまりない他学年との関わりや全員で協力し、協調性を高めることができ良かったです。応援なども各チーム盛り上がっていて、記憶に残る体育祭だったと思います。勝ち負けよりも参加することの楽しさや達成感が重要だと感じました。これからもクラスのみんなでいい思い出を作っていきたいです。

5組 谷口 さら

一番印象に残っている競技は、3人4脚です。一緒に走る仲間と競技が始まる前から練習をして、本番もリズム良く走れたのが嬉しかったです。また体育祭を通して、一緒に競技に出た子や、クラスの子とさらに仲良くなった気がします。ただ白組が4位だったのが悔しかったので、来年度こそ1位を目指して頑張りたいです。

6組 神谷 颯磨

今回の体育祭では、クラスの団結力を感じられました。僕は色別対抗リレーに参加し、学年・クラス関係なく最前列でみんなを応援しているクラスメイトを見て、団結力を感じました。そのおかげもあり見事優勝を果たすことができ、とても楽しい体育祭でした。この経験を踏まえて、来年度もより良い体育祭にしていきたいです。

7組 小林 白

昨年度よりはるかに友情が深まり、競技熱が高まった素晴らしい体育祭でした。また、仲間と力を合わせ、駆け抜けながら一体感を味わい、笑顔あふれる瞬間を仲間と共に分かち合えました。この経験を生かし、今後の学校生活をより良い方向に築いていければよいと思います。

8組 川上 空

特に印象に残っている競技は学年別リレーです。なぜなら、チームワークが求められる競技であり、仲間と力を合わせる喜びを感じられるからです。レースの勝敗が白組の結果に大きく反映されるので、自分たちの頑張りが他の競技にも影響を与えると感じ、一体感ややりがいを味わえました。来年度は1位を取れるように頑張りたいです。

9組 金谷 侑真

今回の体育祭は開催が延期したこともあり、気温が例年よりも肌寒いように感じましたが、それを忘れるほど楽しかったです。大玉運びでは、1年生と共に1つのチームとして優勝を目指し、全力で応援合っている瞬間に心強さを感じました。惜しくも2位という結果だったので、来年度の最後の体育祭は優勝したいです。

10組 福清 青南

私のクラスは女子の人数が少なく、ほとんどの種目に出なければいけませんでしたが、体力的にもつらかったですが、終わってみれば楽しかったと思える体育祭にすることができました。私が最も印象に残った種目は、部・同好会対抗リレーです。その部活動ならではのものをバトン代わりにして走り、パフォーマンスする姿は見るだけで楽しかったです。



お昼休憩です

玉入れ 楽しんでいます

綱取り合戦 白熱しています

力を合わせて頑張ります

バランスをとるのが難しいです

台風の日 盛り上がっています

学年だより 高3

最後の体育祭

11月14日冬晴れの気持ちの良い日に、さいたま総合グラウンドにて3年生にとって高校生活最後の体育祭が実施されました。当初の予定より約1カ月遅れましたが、無事に開催でき生徒たちにとって良い思い出に残ったようです。感想を紹介します。

体育祭で一番思い出に残っていること



- 「台風の日」で友達を勢いあまって引きずってしまった。みんな笑っていました。
- 最後の「学年別リレー」ではみんなが応援していて、男女問わず楽しめていたと思います。
- みんなと協力し体育祭を楽しめたことが一番思い出に残っています。特に「大玉おくり」ではなかなか玉に触れず、クラスで笑い合ったのは最高でした。
- 「部・同好会対抗リレー」で部活動のユニフォームを着て、仲間と楽しく全力で取り組むことができました。
- 人生初の「3人4脚」で、息を合わせるために練習していた事前の成果が出たこと。なんともいえない感覚で自分の足じゃないみたいだった。
- 友達と世間話や思い出話をしている時間に小さな幸せを感じました。
- すべての競技を終えた後に、クラスメイトみんなで撮った写真!

最後の体育祭の感想

- 体育祭の日だけとても天気が良くて運が良かったなと思った。最後の実感はまだ湧いていないけれど、他クラスの人たちともクラスを超えた関係になれたと思うから良かった。
- 始まる前からドタバタだったけれど、みんなと協力できたことは良かったです。待ち時間が長かった分、友達とたくさん会話ができました。
- 延期続きで最後の体育祭はできないと思っていたけれど、たくさんの先生たちの協力によって実施することになって、とても良かったと感じている。最後に仲間とのいい思い出を残せた。
- 青組のみんなで一致団結して盛り上がることで、すごく楽しかったです! 怒涛の追い上げでつかんだ優勝は、大切な思い出になりました!
- 3年生として全力で取り組み、結果がどうこうではなく、やるべきことをしっかりとやれた。
- 学年別リレーで誰も第一走者をやりたがらなかったで、生まれて初めて第一走者に手を挙げたこと。立候補したはいいものの、人生で初めての経験で、足も遅いし泣きそうになった。しかしその分良いこともあったので、思い出になりました。
- 体育祭を通して、自分の力や仲間との絆を感じ、大きな達成感を味わうことができました。この経験は私の高校生活の中で忘れられない思い出となりました。



お知らせ



【中学校の部】佳作
岡田 悠希君(2年B組)

港区明るい選挙 啓発ポスターコンクール

選挙が明るく正しく行われるようにとの
思いを込めてデザインし、応募しました。
本校からは2名の生徒が入賞し、作品は
各区民センター等で展示されています。(～1月15日)
展示会場・期間は港区HPにてご確認ください。
作品は港区HPでもご覧いただけます。



【高等学校の部】佳作
友井 映奈さん(1年1組)

行事 予定

※予定が変更になる場合があります。1月は中等部入試、高校入試の出願受付が始まります。詳しくは本校HPをご覧ください。

January 1月

February 2月

- 1日(月) 元日
- 6日(土) 新春懇親会
- 8日(月) 成人の日
- 9日(火) 朝礼・短縮授業
月曜日の授業日
- 14日(日) 学校説明見学会⑥(中等部)
(プレテスト実施)
- 15日(月) 学年集会(高2)
- 16日(火) 校医相談日⑨
- 20日(土) 高校推薦入学試験準備(4時間目カット)
- 22日(月) 高校推薦入学試験(生徒自宅学習日)
- 23日(火) 高校推薦入学試験合否発表(Web発表)
- 24日(水) 特別時程(高校、中1・2:～26日)
卒業試験(中3:～26日)
- 26日(金) 漢字検定③
- 29日(月) 生徒による授業評価アンケート④
- 31日(水) 中等部入学試験準備
特別講座終了(高3)

- 1日(木) 中等部第1回入学試験(生徒自宅学習日)
Tokyo Sightseeing Tour(中1)
- 2日(金) 中等部入学試験合否発表(Web発表)
- 3日(土) 中等部第2回入学試験(生徒自宅学習日)
- 4日(日) 中等部入学試験合否発表(Web発表)
- 5日(月) 中等部第3回入学試験(生徒自宅学習日)
マナー講座(中3)
- 6日(火) 中等部入学試験合否発表(Web発表)
- 7日(水) 朝礼・短縮授業 5・6限カット(2/5分) 答案返却(中3)
- 9日(金) 高校一般入学試験準備
- 10日(土) 高校一般入学試験(生徒自宅学習日)
- 11日(日) 建国記念の日
高校一般入学試験合否発表 中3海外英語研修(～20日)
- 12日(月) 振替休日
- 13日(火) 5・6限カット(2/10分) 校医相談日⑩
- 15日(木) 月曜日の授業日
- 18日(日) 新入生制服採寸・教材販売(中等部・高校推薦)
- 21日(水) 中3生徒休業日(～24日)
- 23日(金) 天皇誕生日
- 24日(土) 高3登校日
新入生・保護者登校日(中等部)
新入生制服採寸・教材販売(付属・高校一般)
- 26日(月) 生徒自宅学習日
- 27日(火) 後期期末試験(中等部～29日、高校1・2～3月1日)

編集 後記

高校3学年では先月より特別講座が始まっています。授業クラスを再編成し、進学先で求められる資質・能力をさらに伸ばしていくことを企図したもので、学外の方をお招きしての出張授業や施設訪問なども実施されています。ここでは国語での取り組み「名前ポエムを詠もう」をご紹介します。社会人になるとこれまで以上に自己紹介する機会が増えるので、という理由から計画されたこの授業では自分の名前と向き合うことが自己を見つめ直すきっかけになっていて、生徒たちは改めて親から授かった無垢で深い愛に気づかされたようです。(の)

クリスマスツリー点灯式



今年度も12月6日にクリスマスツリーの点灯式が行われました。このクリスマスツリーは2014年度に、大学の高輪キャンパスが行っている「Takanawa 共有プロジェクト」に本校生徒会も参加させていただいたことがきっかけとなり、今年度で10年目となります。高校生徒会と中等部生徒会が飾りつけに携わり、華やかにライトアップされたツリーが私たちを楽しませてくれました。来年度もぜひ楽しみにしていただければと思います。

撮影：写真部部長 小山 潤太君

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ: <https://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>